

令和8年度先進技術社会実証支援業務委託提案内容に係る評価基準

評価項目		評価内容	配点
業務目的の理解度及び基本的な考え方	業務目的の理解、考え方	スタートアップ支援について見識を持ち、本業務の目的であるスタートアップの支援について、根拠のある支援の方向性が示されているか。	10
業務実施方針及び手法	具体的手法の提案	本業務の目的を達成するための実効性のあるスケジュールや具体的な手法が提案されているか。また、具体的な手法の提案が、現実的で説得力のある内容となっているか。	15
	業務のサポート案	行政職員とスタートアップ等が円滑に協働作業を行えるよう、両者をサポートする仕組みが提案されているか。	25
	業務周知の広報案	ウェブ、SNS等のメディアを効果的に利用し、良質なスタートアップ企業を募るために情報発信・マーケティング活動が必要十分な内容となっているか。	10
実現性の担保	業務の経験	本業務に類似した事業を実施した実績があるか。	20
実施体制	業務の実施体制	業務を適正かつ円滑に遂行できる実施体制となっているか。提案された業務規模に対して、役割、人員数等体制の構築が適切であるか。	15
経費	経費の妥当性	経費として妥当か。	5
		合 計	100

(注)評価委員の採点が平均で60点未満の提案は特定しません。